

06 危機管理マニュアルの機能化

学校の「危機管理マニュアル」等の評価・見直しガイドライン チェックリスト		
1 マニュアルの基本事項		
1-1 危機管理マニュアルの目的と位置付け		
危機管理マニュアルが、学校保健安全法に基づき策定されていることを記載している。		
消防法、その他の法令に基づき学校の立地に応じて作成すべき避難計画にも該当する場合、その旨を記載している。		
学校安全計画・消防計画など、他に定めている学校安全関連の各種計画・マニュアルと、危機管理マニュアルの相互関係等を記載している。		
1-2 危機管理の考え方		
危機管理マニュアルの策定を促した事象が発生した場合でも教職員が適切な判断を下せるよう、危機管理の基本方針を記載している。		
起こりうる様々な危機事象に対する事前、発生時、事後の対応の対応について、すべて定めている。		
3段階の対応（発生時の対応）は、発生する事象の種類別に、フロー図など簡易的・見やすい形式で記載している。		
1-3 危機管理マニュアルの運用方法		
全ての教職員（非常勤を含む）が危機管理マニュアルの内容を確実に理解するための、具体的な方法を定めている。		
危機管理マニュアルの内容を周知する仕組み（生徒会、保護者、地域住民、関係機関など）について、具体的な連絡の経路や担当者を定めている。		
危機管理マニュアルの保管場所・保管方法を、事故・災害等の発生時に至る状況にも配慮して、具体的に定めている。		
危機管理マニュアルの見直し・改訂について、その時期、手順などを具体的に定めている。		
危機管理マニュアルが最新版であることや担当責任者などが一目でわかるよう、表紙に改訂時期等を記載している。		
危機管理マニュアルの改訂履歴を管理し、記載している。		
2-1 現状及び危機管理の前提となるリスクの把握		
防災・安全に関わる地域の特性、歴史、被災履歴など、学校を取りまく自然的・社会的環境の把握、定期的な更新を行っている。		

学校の「危機管理マニュアル」等の評価・見直しガイドライン（文科省）のチェックリストを使って自校の危機管理マニュアルを見直し、ブラッシュアップします。

07 学校安全e-ラーニング



教育研究所講座において、若年教員を対象に「教職員のための学校安全e-ラーニング」（文科省）を活用し、資質能力の向上を図ります。

08 救急救命講習

校長会の主催で、市内小中学校の教職員を対象にした救急救命講習を実施しました。関係機関と連携した実践的な研修になりました。



●大川市学校安全の日の取組●

（毎年：1月13日 実施）

大川市では、2017年に市内小学校で起きた学校事故により児童の尊い命を失った事実を風化させず、安全で安心な学校づくりに努力を続けることを誓い、1月13日を「大川市学校安全の日」と定め、すべての小中学校10校で全校集会や安全学習に取り組んでいます！

1月13日 学校安全の日 校内の安全チェック



大野島小学校

チェックした危険予測と原因、回避方法を発表します。



1月13日 学校安全の日 生徒による安全点検活動



大川桐蔭中学校

教職員と一緒に生徒たちによる校内の安全点検を行っています。トイレの手すりにぐらつきがないか触って確認しています。



お問合せ：大川市教育委員会 学校教育課

住所 大川市大字酒見256番地 1

TEL 0944-85-5614

MAIL okwkyoi-gakumu_k@city.okawa.lg.jp

引用文献：「生きる力」をはぐくむ学校での安全教育（文科省）

学校の「危機管理マニュアル」等の評価・見直し

ガイドライン（文科省）

イラスト：（独）日本スポーツ振興センターフリーイラスト集

学校安全リーフレット Vol. 3

組織活動 編

学校事故を起こさない
子供の安全 みんなで守ろう！



大川市イメージキャラクター

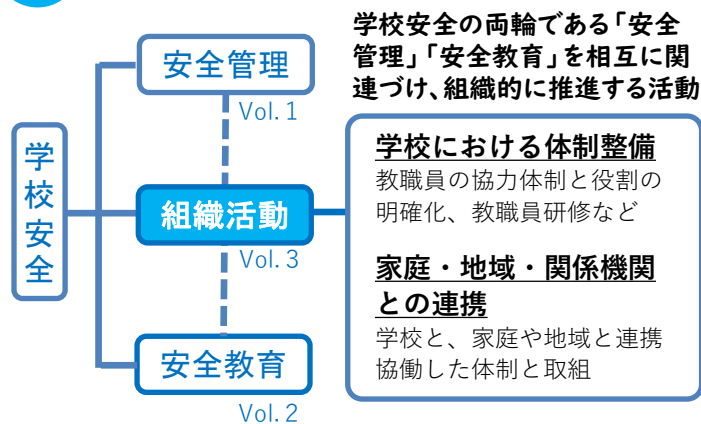
大川市学校安全実践委員会

大川市小中学校校長会

大川市教育委員会

令和7年3月

01 組織活動とは…



02 学校安全活動を効果的に進める組織活動のポイント

学校における体制整備

○管理職のリーダーシップのもと、学校安全の**中核となる教職員の役割**を明確にし、全ての教職員が**一体となって**取り組む。03 06

○教職員の安全に関する意識や対応能力、指導力を高めるため、学校や地域の実態に即した**実践的な研修**を行う。05 07 08

家庭・地域・関係機関との連携

○コミュニティ・スクール(学校運営協議会)や**地域学校協働活動**において、学校安全の観点を組み入れた学校運営や**地域ぐるみの防犯・交通安全・防災等の取組**を行う。04

○**学習参観**や**PTA総会**など保護者・地域住民の来校の機会に、安全学習を実施したり、点検表を公表したりして、**学校安全の理解**を図る。

03 大川市学校安全実践委員会



各校の学校安全の中核となる教職員の資質向上と市全体での学校安全推進体制の構築を目指し、年間を通して安全管理や安全学習、組織活動に関する研修会等を行います。

04 学校運営協議会委員と6年生による学校安全に関する熟議



校区の危険箇所を報告する児童(川口小学校)



学校運営協議会委員(地域住民)と熟議する児童

報告

私たちは〇〇地区の危険箇所について調べました。
□□する危険があると思います。

熟議

安全なまちにするために私たちができることは、**進んで**挨拶し、**地域の方と仲良くなる**ことじゃないかな。

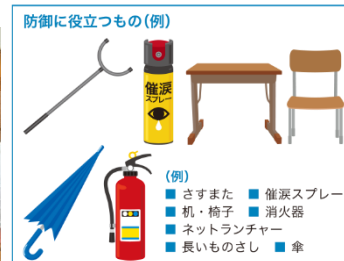
校区の危険箇所について調査した児童は、学校運営協議会委員(地域住民)に報告後、安全なまちづくりのためにそれぞれの立場で何ができるか話し合い、互いに当事者意識をもった考えが出されました。

05 不審者対応訓練に関する実践的研修

① 目標の共有



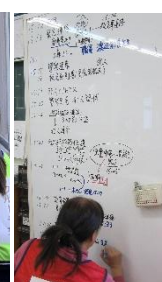
事前に班ごとの目標を共有



② 実践(訓練)



ウルトラ班による不審者対応

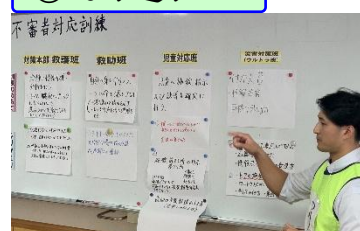


対策本部による時系列の記録



救護班による救護活動

③ ふり返り



事後に成果と課題を共有



関係機関からの指導・助言

川口小学校では、これまでの不審者対応訓練の反省をもとに、実効性のある研修にするため、全職員の役割を明確にするとともに(二次元コード資料参照)、成果と課題をふり返る場を設定し、警察・消防・教育の各関係機関より指導・助言をいただきました。



不審者対応訓練資料